



サステナビリティとプラスチック。



ガバナー通信

NO
4

国際ロータリー第2620地区
2021-2022年度ガバナー

小林 聡一郎



ガバナー挨拶

時代が進んで世代が少しずつ若返り、考え方も大量消費時代とは違うようになってきて、むしろ物を所有しない生き方なども普通感覚として持ち合わせる世代になれば、環境についてもシビアな見方をするようになります。彼等からみれば、経済活動優先で地球環境に大きな負荷を掛け続けてきた大人の取り組みや考え方にも違和感を持つでしょうし、なぜ止めることができないのだろうか？ 気候も温暖化で異常になって、台風の大規模化や豪雨、そうかと思えば長く乾燥期間が続ぎ、森林火災で国土の多くが焼けた例も目の当たりにしながら、手をこまねいているではないか、割を喰うのは私たち若い世代なのに、という意見ももつともだと思えます。

プラスチックはナフサから作られ、当然CO₂に変わるモノですが、これが微細化して海水に混ざり海洋環境を変えるという現実もあります。投棄することなく分別しながら回収されれば、持続可能な新たな資源として活かされ、地球にあまり負荷をかけることなく循環できるはずなのですが、どうもそうではありません。SDGs(持続可能な開発目標)は2030年までに達成すべき17の目標が掲げられています。国連リドで2015年に決められた目標で、今始めなければ取り返しがつかなくなるという危機感が突き動かしたように思います。経済活動を停滞させての豊かさも望めませんので、最大限抑制しながら開発し、地球への負荷を減らそう、という決意のようにも感じます。

持続可能性と米山奨学生やロータリー学友に体何の関係があるのか？ 当然、開発などの話ではありません。持続可能性という言葉が持つ「希望」についての話です。

米山奨学事業での共通認識としては、東アジアからの学生を支援して、将来の両国の相互理解、相互親善の懸け橋になって活躍してもらおう、ということでしょう。このロータリアンの希望を実現すべく52年間取り組んできたのがロータリー米山記念奨学会です。苦学生を蔭ながら支援した米山梅吉の遺志を自分達の意志に変えて、米山基金から始まったこの事業も、今や日本においては最大の奨学金制度になりました。そして、それぞれの国に米山学友会を結成し、親睦や交流を深めながら、両国の懸け橋として活躍してくれています。この国際的に発展してきた好循環を持続させながら、よりよい社会形成のための人材として活躍し、持続的によりよい世界にしていく、その力になれるのも彼等奨学生です。ロータリー財団学友にも全く同じことが言えますが、素材は使い方次第でサステイナブル素材にもなりますので、彼等の学びや才能を生かしながら、世界中で持続可能な好循環を作っていくことのできる、優れた素材になつてほしいと思っています。これからの世界は共存の中でこそ築かれていくべきだと思います。その中で輝く優れた素材はロータリーの希望です。

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

[国際ロータリー第2620地区 ガバナー月信 2021.10 / 米山月間・ロータリー学友参加推進週間号]

地区運営ビジョン

ロータリーの中核的価値観をロータリアンの行動に変換する。



地区戦略ビジョン

元気で魅力があり地域で存在感のあるクラブを目指してロータリーの価値を高めよう。

DO MORE ☆ RID2620 TOPICS

ガバナー公式訪問(9月編)

9月のガバナー公式訪問は、コロナ禍により9月12日(日)まで静岡県は緊急事態宣言下(その後9月末日まで延長)、山梨県はまん延防止等重点措置下にあり、ほぼすべてのガバナー公式訪問は会長幹事会をZoomに切り替えオンラインで面談となりました。

コロナ禍にありましても、8月24日(火)の甲府南RC(写真上)への訪問はハイブリッド例会となっており、古名屋ホテルへ訪問いたしました。8月31日(火)の静岡北RC、9月1日(水)の甲府シティRC(写真中央)、同月6日(月)の甲府RCはZoomで例会を開催しており、会長幹事会およびガバナー公式訪問を行いました。また、9月16日(木)に熱海南RC・網代多賀RC(写真下)の合同例会は対面で行われました。山梨県では9月13日(月)から「まん防」は解除されましたが、引き続き油断のできない状況は続いております。

これからの季節は空気が乾燥気味になりますので、会員の皆様の健康と安全を第一に、なお一層気を引き締めて過ごしましょう。



第2回地区戦略計画委員会・第2回地区諮問委員会



第2回地区戦略計画委員会・第2回地区諮問委員会を9月11日(土)、コロナ禍のためZoomで開きました。委員会では、RLIの地区内状況やRI動向についての情報共有、前年度の決算報告のほか、次年度へ向けた協議や今年度の活動報告などを行いました。

(地区幹事 中尾 均 / 甲府北RC)

RID2740佐賀・長崎豪雨災害支援へのご協力御礼

ガバナー会を通して、国際ロータリー第2740地区(佐賀・長崎)からの「佐賀・長崎豪雨災害支援」の要請が届き、地区内クラブへ募金依頼をしたところ、57RCから合計2,164,500円の支援金が届き、同地区へ送金させていただきました。短い受付期間の中、また、コロナ禍にありクラブの例会開催のままならない状況下で、各クラブにおかれましては迅速にご対応いただき、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

社員がパラリンピック「ボッチャ個人」で金メダリストに!

伊東西ロータリークラブ

会員 稲葉 雅之(地区米山記念奨学委員会委員)

【有限会社伊豆介護センター 代表取締役】

2021年9月8日朝。出勤すると、金メダリストが黙々と仕事をしていました。9月5日の夜に行われた閉会式に参加してからわずか中2日。日本中に感動を与え、今なお賞賛のメッセージが相次ぎ、マスコミから追われる「彼」の予想外に早い職場復帰に、私は「もっとゆっくり休めばいいのに・・・」とあきれつつ、「ブラックな社長だなと、国民から怒られてしまうかも」と冷や汗を流しました。「やる仕事があるし、来ると落ち着くんです」と彼は言います…。この誠実を絵に描いたような「彼」は、伊東市内の伊豆介護センター本社に勤務する社員であり、「東京2020パラリンピック」ボッチャ競技において活躍した、杉村英孝君です!



20年前に事務職正社員として入社して、お休みの日に「ボッチャを楽しむ」という趣味を開始してから、金メダリストになった今日でも、「社員の私生活の充実を支援する、ささやかな福利厚生」という枠組みの中で、「特別扱い」をしないという会社の向き合い方は相変わらずです。仕事のできる杉村君は、職場でも同僚から頼られるので、いつも忙しくしています。「都会の大企業へ移り、バックアップを受けたほうが良いのではないだろうか」と思ったこともありますが、「社長。僕はこうやって伊東で仕事をしながら世界と戦うことに意味を感じているんです。だから、これからもよろしくお願いします」と、杉村君から逆に諭されてしまいました。

今回の快挙は、彼の努力と伊東西ロータリークラブの皆様をはじめ、沢山の方々の温かいご支援によって成し得たものがありますことに、心より感謝申し上げます。結果として、新型コロナウイルスの影響により閉塞感の漂う世の中に、杉村君の大活躍により少しでも明るい話題が届けられたこと、また、「ボッチャ」が普及し、障害者支援に関する理解が進むこととなれば、幸いです。ありがとうございました。

お知らせ

◆RID2620熱海豪雨災害支援本部からのお知らせ



RID2620熱海豪雨災害支援本部(小林聡一郎DG・本部長)は9月16日(木)、齊藤栄熱海市長を訪れ、義援金として9,279,238円を贈呈いたしました。前回の支援金贈呈後も地区内外から追加の支援が寄せられ、今回は、熱海市からの要請により義援金としてお贈りし、被災者に分配されます。8月にお贈りした6100万円の支援金との総計は70,279,238円となりました。これを持ちまして、RID2620熱海豪雨災害支援本部はそのお役目を終えさせていただきます。皆様のご協力に深く感謝を申し上げます。

また、同災害へのお見舞いと義援金として、熱海南RC(吉田耕之助会長)へ地区内外のRC、海外のグアムのタモンベイRCや台湾台中文心RCから合計3,848,844円が寄せられました。熱海豪雨支援災害本部とともに同日、熱海市長を訪れ目録を手渡しました。

◆2024-25年度ガバナー

(2021-2022年度ガバナーノミニー・デジグネート)決定のお知らせ

RI細則12.030.3の規定により、2021年7月5日付で地区内各ロータリークラブに2024~25年度ガバナー(2021~22年度ガバナーノミニー・デジグネート)の推薦を要請し、同9月6日をもってその受け付けを終了いたしました。指名委員会が期間内に受け付けたクラブからの推薦に関し、第2回指名委員会を開き、推薦内容について検討した結果、本地区2024~25年度ガバナーとして、甲府西RCの小泉久司君を指名する旨の報告を受けましたので、RI細則12.030.5の定めに従い、同9月13日、地区内クラブへ公表いたしました。

国際ロータリー第2620地区ガバナー 小林 聡一郎

ガバナーノミニー・デジグネート プロフィール

氏名 小泉久司
(こいずみ・ひさし)

所属RC 甲府西RC

生年月日 1953年2月21日

職業分類 税理士

勤務先・役職 小泉久司税理士事務所 所長

最終学歴 早稲田大学商学部卒

職歴 1982年1月1日
小泉久司税理士事務所開設
現在に至る



ロータリー歴 1987年5月7日 甲府西RC入会
2000~2001年度 クラブ幹事
2003年6月30日 甲府西RC退会
2013年7月4日 甲府西RC入会
2015~2016年度 クラブ会長
2017~2018年度 山梨第2分区ガバナー補佐

団体役員等 [経歴]
日本税理士会連合会理事
東京地方税理士会山梨県会長
総務省電子政府推進員
総務省年金記録確認山梨地方第3者委員会委員
山梨県中小企業再生支援協議会委員 他
[現在]
山梨県監査委員
東京地方税理士会相談役

褒章(財団・米山) ロータリー財団 マルチプル・ポール・ハリスフェロー
ベネファクター
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者マルチプル